

校長室だより

=自分でGO!自分がGO!そして共にGO!=



令和7年12月 3日

第4号

白井市立白井第一小学校
校長室

11月8日（土）の歌声発表会まで、学校行事が続き、子どもたちは集中してよく取り組みました。歌声発表会の当日は、たくさんの保護者においでいただき、子どもたちの素敵な歌声をお聞きありがとうございました。

今は、学習に気持ちを切り替え、取り組んでいます。

学習課題は難しく

こう書くと、「できない子は勉強がつまらないじゃないか」と思うかもしれません。けれども、「校長室だより 第2号」でお伝えしたように、今の世の中は学校で習ったことだけでは、上手く生きていけません。そのため、本校では「分からない時は、分からないと言って、グループで協力しよう」と学習形態をグループにしてきました。

しかし、課題が簡単だと「できて当たり前」「できない人は、恥ずかしい」と思われて「分からない」と言いにくくなってしまいます。そこで、課題を難しくすることで、「ほとんどの人ができない」「分からないと言いやすい」状況を作り出します。すでに、本校ではグループ学習が定着してきているので、「分からない」と言えば、みんなで頭を寄せ合って考え始めます。そうすることで、知識をただ吸収するだけの授業ではない、「脳に汗をかく」みんなで協力して考える授業へと変わってきています。

もしかすると、授業内で解決しない問題が出てくるかもしれません。そんな時は、家庭学習です。やらされる「宿題」よりも、自分から取り組む「家庭学習」、さあどちらの学習が身に付くか、もう明白ですよね！

授業研究会

10月30日に、本校で外部から講師の先生をお呼びして今年度2回目の校内授業研究会を行い、2つのクラスが国語の授業を発表してくれました。毎回、展開する授業については、職員全員で考えて指導案を作成し、授業をやってみて、また職員全員で協議をし、よりよい授業をめざしています。ご指導いただいた講師の先生から、子ども達が授業を楽しんでいた。今日は何を学習するのか、目標を持って主体的に学習することができていたという言葉をいただきました。



授業参観、ありがとうございました

11月28日（金）の授業参観では、たくさんの保護者の皆さんにおいていただき、ありがとうございました。

今年も、昨年度に引き続き2・3時間目と、業間の持久走も見ていただきました。授業参観でも、学び合いや振り返りの場面も、学級によっては見ていただけたかと思います。

子どもたちは、「共にGO！」の言葉にならい、友達との話し合い活動が上手になってきました。

どの学年においても、相手の意見を尊重し、分からぬところは、協力して考える姿勢が身に付いています。



来年度の外国語の変更点

今年度の教育課程の反省から、来年度、外国語についていくつか変更を検討しています。

○1・2年生…2週間に1回英語学習を行っていたが、月に1回に変更。

※本校は小規模校のため、ALTを低学年に配置する余裕がありました
が、特に学習指導要領には規定がありません。外国語の授業を削減することで、他の教科の授業時数に余裕をもたせます。

○3・4年生…通知表の前期の所見は省略し、年間で評価する。

※週1回の少ない授業の中で、テスト等の評価のための授業を減らし、活動を伴った楽しい英語の授業を増やします。

一小のきらり



11/7・8の歌声発表会では、どの学年も、その学年に合った曲を選び、素敵な歌声やハーモニーを響かせてくれました。

高学年はきれいで、中学年は元気よく、低学年はかわいかかったです。

11月8日の音楽発表会の午後は、学校創立90周年を記念して、楽器演奏とスライドショークイズを行いました。企画していただいたPTAの皆さんありがとうございました。子ども達のために、楽しそうに活動しているPTAの皆さんの姿が印象的でした。

